



創流90周年記念
第9回和道流空手道連盟国際大会
第60回和道流空手道連盟全国大会

和道流

和道流空手道連盟



創流90周年記念
第9回和道流空手道連盟国際大会
第60回和道流空手道連盟全国大会

大会実行委員会

1. はじめに

時下益々御清祥の段、お喜び申し上げます。毎年会員各位の絶大なる御協力を戴き、大会の運営が滞りなく行えますことに改めて御礼申し上げます。

さて本年は「創流90周年」であり、全国大会は第60回、また第9回国際大会を併せて行うという記念すべき年になりました。

例年にも増して盛大に行われる本大会の成功は、ひとえに全国会員の御協力にかかっています。大会に出場する選手諸君も、大会役員、実行委員も、渾身の力で当らなければならない大会です。

幸い連盟の基盤は盤石ですが、本大会は十年先の「創流100周年」を目指す、一つの試金石となるでしょう。ここに重ねて御協力をお願いする次第です。

2. 主催と後援
主催 和道流空手道連盟
後援 東京都（予定）

3. 開催日時と会場

大会名	会場	開催日時	試合
創流90周年記念 第9回和道流空手道連盟国際大会 第60回和道流空手道連盟全国大会	東京武道館 (足立区綾瀬)	令和6年8月24日(土) 午前9時～午後6時30分	組手・形(団体・個人戦) 原則として形ベスト8残し 組手ベスト8残し
		令和6年8月25日(日) 午前9時～午後6時30分	組手・形(団体・個人戦) 各試合:決勝戦まで

□ 大会会場：東京武道館 東京都足立区綾瀬3-20-1 電話 03-5697-2111

□ 交通：東京メトロ千代田線 綾瀬駅下車 徒歩5分

①試合進行・内容

・第一日目 午前の部 10時開始 形試合
午後の部 13時30分開始 組手試合
(各試合 予選 原則として形ベスト8残し・組手ベスト8残し)

・第二日目 10時開始
組手試合・形試合・壮年の部(形)・熟練の部(組手・形)・基本組手 決勝戦まで

②入館時間(両日)

連盟役員・大会審判員・係員 8時30分

選手(受付・入館) 8時50分

※今大会も入館受付の際、「IDカード」を導入いたします。

③審判会議 8/24(土) 午前(形) 9時10分～9時40分
午後(組手) 12時45分～13時15分

8/25(日) 9時10分～9時40分

監督会議(両日) 9時40分～9時55分

④開会式・総本部特別演武 8月24日(土)(昼)

⑤大塚博紀最高師範直接指導(形・平安二段) 8月25日(日)(昼)
(試合出場者に限らず、参加自由です。)

4. 試合種目及び出場選手の人員

・2ページ(組手)・5ページ(形)を参照してください。

・熟練・壮年の部の年齢基準は、組手・形とも2024年4月1日現在とします。

・今大会も、参加申し込み等を「富士ソフト企画」に依頼しています。

詳しい申し込み方法は、「6. 参加申し込み方法」(11～12ページ参考)を参照してください。

5. 組手試合要項

組手試合男子団体・個人

※男女共、組手団体戦は一般と大学の部を一緒に行います。

組手試合		年齢	出場選手数	登録選手数	*制限	参加費
(1)一般・大学	男子団体戦	18歳以上	3名	5名	※1支部2チーム	1チーム 12,000円
(2)一般・大学	男子個人戦	18歳以上	30名 *1支部当たり		※指定選手は除く	1名 4,000円
(3)高校生		15-18歳				1名 4,000円
(4)中学生		12-15歳				1名 3,000円
(5)小6年生		11・12歳				1名 3,000円
(6)小5年生		10・11歳				1名 3,000円
(7)小4年生		9・10歳				1名 3,000円
(8)小3年生		8・9歳				1名 3,000円

組手試合女子団体・個人

組手試合		年齢	出場選手数	登録選手数	*制限	参加費
(9)一般・大学	女子団体戦	18歳以上	3名	5名	※1支部2チーム	1チーム 12,000円
(10)一般・大学	女子個人戦	18歳以上	30名 *1支部当たり		※指定選手は除く	1名 4,000円
(11)高校生		15-18歳				1名 4,000円
(12)中学生		12-15歳				1名 3,000円
(13)小5・6年生※		10-12歳				1名 3,000円
(14)小3・4年生※		8-10歳				1名 3,000円
(15)小2年生以下※		男女個人戦			5-8歳	

※(13)小5・6年生、(14)小3・4年生、(15)小2年生以下は、参加人数によっては学年を分けて実施する場合があります。

(16)熟練の部	男子個人戦	弐段以上 40歳以上	30名			1名 4,000円
(17)熟練の部	女子個人戦	弐段以上 40歳以上	*1支部当たり			1名 4,000円
(18)基本組手	男・女	初段以上 18歳以上	2チーム *1支部及び1地区当たり			1チーム 8,000円

※ 基本組手試合のチーム編成は、支部単位・地区単位も可とする。

6. 一般・大学組手の部における指定選手の資格

- ①第59回和道流空手道連盟全国大会(令和5年度)組手個人戦で、上位3位までの成績をおさめた者。
- ②昨年度に実施された世界選手権大会及びアジア等各種大会に日本代表選手として出場した者。
- ③昨年度に実施された全日本選手権大会・国民体育大会・全日本学生選手権大会等国内大会に於いて、組手個人戦3位までの成績をおさめた者。
海外の選手については、各国の認められた大会に於いて組手個人戦3位までの成績をおさめた者。

7. 組手試合・審判規定

(公財)全日本空手道連盟空手競技規定及び和道流空手道連盟の審判申合せ事項により行う。

8. 組手試合種目

□時間・勝敗の基準

一般・大学	男子 女子	団体戦 個人戦	18歳以上	2分 8ポイント差
高校生	男子 女子	個人戦	15歳 ~18歳	
小学生 中学生	男子 女子			5歳 ~15歳

※ただし、一般・大学男子決勝戦は、3分8ポイント差、女子決勝戦は、2分8ポイント差で行う。

9. 組手試合 熟練の部(男子・女子)

出場資格は、年齢40歳以上で、三段以上の者とする。

10. 組手試合 留意事項

① 熟練の部 試合判定

○ 試合時間・(流し)1分

○ 組手試合はポイントを取る技を重視せず、各自の身体操作が「流す、往なす、乗る」、また「転位、転体、転技」、そして「攻防一体、攻防自由」を為すために正しく使われているかを判定する。
試合中の態度では、相手の技が決まった時にその技に敬意を持っているかを判定する。

○ 試合の優劣は、当事者2名が一番感じる事が出来、一方の技が決められた後に後者はそれを自覚せず攻撃を続けた場合は減点する。(一歩下がりが礼をすることも得点に加味される。)
試合であるために勝敗はあるけれども、それに拘ること無く、お互いが試合を通じてともに成長できる戦いが望ましい。

※ 以下熟練の部を除く共通項目

② 監督は、一支部2名とし、選手と兼任してもよい。(腕章以外は、会場内の立ち入りを禁止)

③ 団体戦において、登録選手以外の出場があった場合は、そのチームを失格とする。

④ サポータ・テーピングの使用の場合は、ドクターの許可を得ること。

皮むけやタコ等の場合もあるため、1回戦でもテーピング使用可。

⑤ マウスピースは、出来るだけ歯科医師指定の物を使用すること。

※当日、売店では販売していません。

⑥ 監督腕章の貸し借りは禁止する。

⑦ 空手着着用は、「14. 諸注意要件・空手着の着用に関する規定」通りにすること。

□参加者持ち物 (※安全具未着用の選手は、1分以内に準備する。)

種目	ニューメンホー	拳サポータ (赤・青)	マウスピース	ファールカップ	胴当	インステップガード	シンガード
一般	×	○	○	○	○	○	○
高校生男子~ 小学3年男子	○						
一般	×	○	○	任意	○	○	○
高校生女子~ 小学3年女子	○						
小学2年 以下男女	○	○		任意	○ 外付け可	○	○
熟練 男子			○	任意			
熟練 女子			○	任意	○		
基本組手 男女							

※メンホー型V以上、拳サポータは、原則として全空連指定

※拳サポータ、インステップガード、シンガードについてはWKF規定品も可とする。

- ・ 健康保険証(コピー不可)・・・当日の試合中における身体事故時に必要となります。
- ・ 和道流空手道連盟2024年度会員証

11. 基本組手試合

- ①出場資格 18歳以上男女の初段以上取得者
- ②チーム構成 2人組1チーム
男女年齢組み合わせ自由
- ③ルールについて 予選の基本組手は1本目、2本目、8本目の3本を指定。順番は自由とする。
決勝戦は1本目から10本目までの基本組手から3本を選び、各チームが独自の構成で演武する。
独自の構成とは、指定された基本組手を初めと終わりの礼以外は途中分かれて正位置に戻らず、分かれた際に初めの組手の構えに即時戻り、攻防の間合を保持したまま次の技へと繋げて行く。
その際に競技者の捕り身、受け身の順序が自由で有る事、また基本組手の開始順序も番号に準じなくとも良い。
- 基本組手5本目と10本目の投げ技に関しては、演武の構成を考慮し最後まで投げるか途中で別れるかを定めることができる。途中で分かれる場合は、5本目は捕り身のエンピを行った後と10本目では捕り手が背手金的打を行った後とする。
- ④採点基準 和道流の正しい基本組手がなされ、全体の流れ、間合い、目付、拍子、呼吸、姿勢、均衡が優れ指定演技が正しく履行され技の構成が優れていること。

試合の判定は、フラッグ方式で行う。

12. 形試合種目及び審判規定

- ※ 和道流の形を演武すること。
- ※ 入退場時を含め、自然な動きを心掛けること。(ロボットのように機械的な動きをせぬこと。)
- ※ 採点は、「技術点」、「正確さ」、「迫力」、「芸術性」、「総合点」をもって評価する。

① 審判は、原則として主審1、副審2名とする。(勝ちの宣言は、記録係が行う。)

※ 壮年の部、熟練の部(組手・形の部)に出場する選手は、予選の試合の審判として順次参加すること。

(返信用◎ [審判名簿]にてエントリーをお願いします。)

② 形試合の判定は、フラッグ方式で行う。

③ 形試合は、2人同時に指定形を演武する。

・2人同時の演武は、スタート時に短笛を吹く。

・決勝戦は、1人で自由形を演武する。(熟練の部を除く)

自由形は、準決勝戦までの指定形を含む下表のものとする。

□自由形

種目	平安初段 ~五段	ナイハンチ	公相君	セイシャン	チントウ	バツサイ	ニーセーシ	ジツテ	ワンシュウ
中学生 以下	○	○	○	○	○	○			
高校生 一般・大学 壮年	○	○	○	○	○	○	○	○	○

・壮年の部と熟練の部の「当日指定」の形は、下表のものとする。

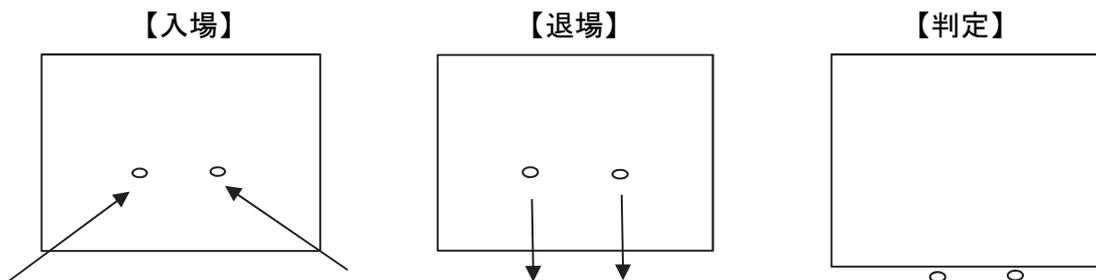
□当日指定の形

種目	平安初段 ~五段	ナイハンチ	公相君	セイシャン	チントウ	バツサイ	ニーセーシ	ジツテ	ワンシュウ
壮年・熟練	○	○	○	○	○	○	○	○	○

④ エントリー数が少ない場合は、準々決勝戦又は準決勝戦から行う。

⑤ 空手着等着用は、「14. 諸注意要件・空手着の着用に関する規定」通りにすること。

⑥ 入退場方法について



13. 形試合要項

形試合男子個人

※和道流の正式形を演武すること。(全国技術指導者研修会・講習会等の指導基準)

形試合	年齢	出場選手数	指定形			参加費
		*制限	準々決勝戦まで	準決勝	決勝戦	
(19)一般・大学	18歳以上	30名 *1支部当たり	チントウ	セイシヤン	自由	1名 4,000円
(20)高校生	15-18歳		バツサイ	公相君		1名 4,000円
(21)中学生	12-15歳		ナイハンチ	チントウ		1名 3,000円
(22)小6年生	11・12歳		五段	四段		1名 3,000円
(23)小5年生	10・11歳		四段	五段		1名 3,000円
(24)小4年生	9・10歳		参段	四段		1名 3,000円
(25)小3年生	8・9歳		貳段	初段		1名 3,000円

形試合女子個人

※和道流の正式形を演武すること。(全国技術指導者研修会・講習会等の指導基準)

形試合	年齢	出場選手数	指定形			参加費
		*制限	準々決勝戦まで	準決勝	決勝戦	
(26)一般・大学	18歳以上	30名 *1支部当たり	チントウ	セイシヤン	自由	1名 4,000円
(27)高校生	15-18歳		バツサイ	公相君		1名 4,000円
(28)中学生	12-15歳		ナイハンチ	チントウ		1名 3,000円
(29)小5・6年生	10-12歳		四段	五段		1名 3,000円
(30)小3・4年生	8-10歳		参段	四段		1名 3,000円
(31)小2年生以下	男女個人戦		5-8歳	貳段		貳段

形試合 熟練の部・壮年の部

(32)熟練の部	男女個人戦	参段以上	30名 *1支部当たり	※当日指定 (2種類)	※当日指定 (2種類)	※当日指定 (2種類)	1名 4,000円
(33)壮年の部		40歳以上		※当日指定	※当日指定	自由	1名 4,000円

※ 熟練の部・和道流参段以上で、原則として技術指導員以上の資格を有するもの。

ただし、海外の選手については別途考慮する。

※ 壮年の部・段位を問わず、年齢40歳以上の者

※ 「熟練の部」及び「壮年の部」は「一般の部」へのダブルエントリーは不可とする。

※ 熟練の部における表彰方法について

表彰はレベル別とし、次による 優勝のレベル・天位 準優勝のレベル・地位 3位のレベル・人位

※ 試合において、優勝、準優勝の優劣が付け難い場合は決勝進出者2名を同列地位とすることが出来る。

また、地位にも達しないと判定された場合は人位2名とする。

※ 天位に値する選手は、他の参加選手よりも明らかに技術、態度が優れている場合のみ選出することとする。

☆ 熟練の部採点方法

※ 審判員は3名。下記ア～オの項目を各審判員が初めから終わりまで、同じ項目を審判する。

ア 技術点 :腕、足の操作でなく体全体で操作されていること
:順突き、逆突き、猫足移動等の運足軌跡の正確さ
:回転動作の体の使い方
:各動作中、引手の肘が緩まないこと

イ 正確さ A:各挙動、初動作が体の中心で動き、初動作が速く終動作まで勢いがあること
:体の移動時、体軸が真直ぐなこと
:各挙動の姿勢に力みがなく、重心が自然法則に従い安定していること
B:各挙動、終了動作にブレがないこと。しっかり体全体を止めること(無駄な力、動作の制御)
:体の上下左右
:突き、受けノ極めのブレ
:膝の上下左右のブレ

ウ 迫力 :正確に制御された動きの終動作で、気力が体内から体外に放たれる威力
:腹式呼吸が正しく各動作で制御されていること

エ 芸術性 :全体の動きが自然で優雅なこと。(ロボットのように機械的な動きをせぬこと。)

オ 総合点 :上記ア～エ項目の総合的評価

※天位、地位、人位の決定は、全試合後、審判員で協議の上決定

※決勝戦進出選手でも、天位、地位に値しないと判定された場合は、人位でも構わない。

14. 諸注意要件

- ・参加資格:原則として和道流空手道連盟会員として1年以上登録済みの者。(当日、会員証を持参のこと)
 - ・団体戦・個人戦に登録(申請)した選手の変更は出来ません。
 - ・上記の項目に違反した場合、その支部は失格とします。
 - ・試合当日の登録選手の変更も認めません。
 - ・試合における異議申し立ては、監督に限り認める。
 - ・武道修行者として、ふさわしくない態度の者は、失格とすることがあります。尚、団体戦も同様とします。
 - ・欠席・棄権・選手登録名の訂正は、試合開始までに受付に必ず用紙を提出すること。
 - ・参加人数によって、敢闘賞・表彰数を変更することがあります。
 - ・表彰式は、全て2日目に行います。表彰式に不在の者は、理由の如何を問わず、受賞資格を喪失します。
(※繰り上げ表彰なし)
 - ・監督は空手着を着用し、受付で交付する連盟貸し出しの腕章を付けること。
 - ・空手着の着用に関する規定
 - ①「和道流」及び「所属支部名」のワッペン等以外については、隠す(覆う)こと。
 - ②帯でウエストを締めたと時の上着の長さは、腰を覆うほどの長さとし、大腿の4分の3までとする。
女子の場合、空手着の下に白無地Tシャツを着用してもよい。
 - ③上着の袖の長さは手首までとし、前腕の中程より短くてはならない。
上着の袖はまくってはいけない。
 - ④ズボンの長さは、少なくともスネの3分の2を覆う長さとし、踝がかくれてはならない。
裾をまくってはいけない。
 - ⑤ヘアピン、クリップ、リボンの装飾と眼鏡の使用は、禁止する。
- ※当規定に沿わない空手着を着用している場合は、1分以内に取り替えること。

15. 監査役・審判員の資格

- ①大会実行委員会の委任した審判員。
- ②国際審判員の資格・全空連が認定した資格審判員。
- ③全国指導者講習会・研修会において、出席基準を満たし、形試合のみ認定された者。
- ④審判員の服装は、シングル紺色ブレザー・和道流エンブレム・和道流ネクタイ・半袖の白シャツ・無地の灰色ズボン、無地の紺又は黒色の靴下、黒のスリッポン(金具、紐なし)の靴を着用。

16. 実行予算

本大会は、連盟規約第35条の規定に基づく特別会計で運営するものとする。

- ①参加費 ②責任分担金 ③役員広告費 ④一般広告費 ⑤寄付金等

17. 表彰

各試合別に上位3位までを表彰する。

組手一般・大学男女団体戦は、優勝チームから最優秀選手を1名、優勝・準優勝チームから優秀選手を各1名表彰する。(監督推薦による)

※参加人数によって、敢闘賞・表彰数を変更することがあります。

※表彰式は、全て2日目に行います。表彰式に不在の者は、受賞資格を喪失します。

18. 試合組合せ決定

令和6年7月7日(日)に、大会実行委員会において決定する。

19. 医療費の負担

- ①選手の試合中における身体事故は、当日の応急処置及び医療指導に限り主催者が行います。
ただし、健康保険証を持参しない者の治療費は、一切負担しませんので、必ず持参してください。
- ②海外からの参加者は、必ず旅行保険に加入しておくこと。

20. その他注意事項

- ①大会当日、参加選手の健康状態(カゼ・ケガ等)が悪い場合は、大会本部に報告し、医師の診断を受けて参加の有無を決定すること。
健康管理については、各支部の責任で、医療機関の診断を受け、健康を確認してください。
尚、試合当日までの健康管理についても各支部が、責任を持って行ってください。
関係書類は、各支部で保管して、当日持参してください。
- ②東京武道館の駐車場は、有料です。(台数制限あり)
当日、駐車できませんので、ご了承ください。(駐車券が必要となっています)
会場には、電車をご利用ください。

21. 個人情報関連

取得した個人情報に関しては、大会参加メンバー表、大会役員、係員、結果発表等、本大会の運営以外には使用しません。

22. 東京武道館からの指導事項

- ①近年、館内で置き引きが発生しております。参加者は、十分注意をしてください。
- ②中央ホールや廊下で更衣や練習をしない様お願いします。



最高師範 三代宗家 大塚 博紀
大会会長 坂巻 明
大会実行委員長 山下 俊次

和道流役員・会員皆様への御協力をお願い

時下ますます御清栄の段、大慶に存じます。毎年絶大なる御協力を賜り、感謝に堪えません。本年は「創流90周年」に当り、また全国大会は第60回、国際大会は「第9回」になります。日本全国の、また世界各国の幼児から青壮年、そして高齢者まで、満を持して参集する選手諸君は、日ごろ錬磨する和道流の根本技術を、この日にかけて演武するという意気込みにおいて、他人に譲る気はないでしょう。これを支えるのは関係各位の御協力以外にあり得ません。責任分担金、名刺広告への御協力について、なにとぞ宜しくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

1. 納入金 ※①は、必ず納入してください。(②は、和道流空手道連盟役員のみ)

- ①大会責任分担金・・・関東地区支部(東京・神奈川・千葉・埼玉・茨城・群馬・山梨) 20,000円
地方支部 10,000円
- ②連盟役員個人名刺広告代・・・和道流空手道連盟役員 10,000円
※役員以外の支部長・監督は、納入の必要ありません。
- ③大会プログラム協賛広告申込代・・・希望者・支部等

金額	サイズ	大会プログラム協賛広告一覧					
1	100,000	全頁	個人名広告	支部広告		県連絡協議会 広告	会社 団体広告
2	50,000	1/2頁	個人名広告	支部広告		県連絡協議会 広告	会社 団体広告
3	20,000	1/5頁	個人名広告	支部広告		県連絡協議会 広告	会社 団体広告
4	10,000	1/10頁	個人名広告	支部広告	連盟役員個人 名刺広告	県連絡協議会 広告	会社 団体広告

- ④大会プログラム購入代・・・購入希望者 1部 1,000円

2. 納入期限 令和6年6月3日(月)

※厳守

3. 提出書類 ※和道流HPにてダウンロード可能

- ① 大会プログラム住所録記載事項・・・返信用A 必要事項を記入のうえ、提出(変更・修正支部のみ)
 - ② 大会プログラム等申込書一覧・・・返信用B-1 必要事項に○を付けて、提出
 - ③ 大会プログラム協賛広告申込希望者・・・返信用B-2 広告原稿用紙を提出又は、原稿をメールにて提出
 - ④ 審判名簿・・・返信用C 大会当日に審判をしていただける方(支部)のみ提出
 - ⑤ 大会係員報告書・・・返信用D 大会当日に係員をしていただける方のみ提出
 - ⑥ 会員登録申込書・・・返信用E ※別紙参照 web又は、手書き申込み(大会当日、会員証持参)
- ※①～⑤提出先 手書き申込支部(和道流空手道連盟)・Eメール申込支部(富士ソフト企画株式会社)
 ※同封の「メディカルチェック表」は、各支部ごとにまとめて、大会当日に選手受付に提出してください。

(提出先) 〒177-0031 東京都練馬区三原台3-21-3 TEL 03-3923-4467
 和道流空手道連盟本部事務局 宛 FAX 03-3923-4549

- ⑦ 大会参加支部 …… 原則としてEメールにて申込みをする。(11～12ページ参考)
 ※ Eメール申込みが出来ない支部は、和道流空手道連盟にご連絡ください。
 後日、手書き申込書Fを送付いたします。
 ※ この場合、提出期限が令和6年5月24日(金)ですので、ご注意ください。

(提出先) 〒247-0072 神奈川県鎌倉市岡本2-13-18 TEL 0467-47-5944
 富士ソフト企画株式会社 FAX 0467-44-6117
 和道流空手道連盟全国大会 担当者 宛 Eメール提出先 karate-wd@fsk-inc.co.jp

4. 提出・申込期限 令和6年6月3日(月) ※厳守

5. 振込方法

- ① 現金書留
- ② 郵便振込 …… 同封の振込用紙を必ず、使用してください。

口座番号 00110-9-69064
 加入者名 和道流空手道連盟

[記入例] 通信欄には、①送金の明細・②③支部番号・支部名・住所・氏名を必ず記入してください。

払込取扱票		払込票兼受領証		
00	口座番号 (右詰めに記入してください)	00110-9-69064	00110-9-69064	
金額	千 百 十 万 千 百 十 円	金額	千 百 十 万 千 百 十 円	
和道流空手道連盟	料金	和道流空手道連盟	和道流空手道連盟	
① 組手□□□□個人戦 □名 00000円	特殊取扱	③支部番号 W-□-□□	支部名	
形 □□□□個人戦 □名 00000円	切り取らないで郵便局にお出しください。 記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。	住所	氏名	
大会責任分担金 00000円		料	金	
役員名刺広告代 00000円		消費税込	円	受付局日附印
大会広告代(サイズ) 00000円		金	円	
大会パンフレット □部 00000円		特殊取扱		
会員登録料 □名 00000円	合計			
② 支部番号 W-□□-□□	受付局日附印			
支部名・住所・氏名				
(電話番号)				
裏面の注意事項をお読みください。(郵政省)				

※ 振込期限 令和6年6月3日(月) 厳守

注：振込用紙(払込票兼受領証)を領収書とさせていただきます。領収書が必要な方は、連盟までご連絡ください。

注：大会関係の振込をする場合は、必ず同封の振込用紙を使用してください。

6. 参加申込み方法

[Eメール申込みの場合]

1. 申込手順

① 申込ファイル請求 (支部担当 → 富士ソフト企画)

② Eメールアドレス : karate-wd@fsk-inc.co.jp と入力

③ Eメール件名 : 第60回和道流空手道連盟全国大会の申込ファイル請求と入力

支部番号(W-□□-□□)・支部名・担当者名を入力

<記入方法>

②宛先: karate-wd@fsk-inc.co.jp

CC:

③件名: 第60回和道流空手道連盟全国大会の申込ファイル請求

④[本 中]

「申込ファイル請求」

支部番号 : W-□□-□□

支部名 : □□□□□ 支部

担当者名 : □□ □□

2. 富士ソフト企画からのEメール確認 (富士ソフト企画 → 支部担当)

富士ソフト企画から送られてきたEメールを確認し、「大会申込ファイル」を入手する。(出場登録者用シート・大会申込集計表etc)

3. 大会申込 (支部担当 → 富士ソフト企画)

「大会申込ファイル」に必要事項を入力し、Eメールに添付して申込みをする。
今大会より出場選手名の「フリガナ」入力が必要となります。

② Eメールアドレス : karate-wd@fsk-inc.co.jp と入力

③ Eメール件名 : 第60回和道流空手道連盟全国大会の出場申込と入力

④ 文中には「出場申込」

支部番号(W-□□-□□)・支部名・担当者名を入力

<記入方法>

②宛先: karate-wd@fsk-inc.co.jp

CC:

③件名: 第60回和道流空手道連盟全国大会の出場申込

④[本 中]

「出場申込」

支部番号 : W-□□-□□

支部名 : □□□□□ 支部

担当者名 : □□ □□

注意 : 他の団体の申込ファイル流用は厳禁(受領分にて団体毎に行う)

申込期限 : 令和6年6月3日(月)

※締切後の出場選手登録は、一切受け付けません。

4. 確認 (富士ソフト企画 → 支部担当) ※随時、Eメールを確認してください。
- 富士ソフト企画からEメールの返信にて「出場申し込み受領」を確認してください。
 - 「出場者集計表」の公開にて申込人数や種目を確認してください。
 - 「トーナメント表」の公開にて出場者ごとの申込を確認してください。
- ※各支部からの申し込みが出そろいますと、上記のアドレスHPにトーナメント表が公開されます。
各支部登録者のみアクセスできますので、自分の支部の登録者の氏名等に誤記がないか？
同一支部同士の組み合わせになっているものはないか？等を確認して、訂正があれば
富士ソフト企画宛てにメールで申し入れをします。

5. 富士ソフト企画からのお願い
申込登録漏れが発生しないため最善を尽くしますのでご理解とご協力をお願いします。
また、申込時に「フリガナ」を入力して頂きますのでご協力をお願いいたします。
深夜、土日祭日の電話対応が出来ません。Eメールにて対応させていただきます。

6. 和道流空手道連盟全国大会実行委員会からのお願い
- ①出場者登録を「富士ソフト企画」に依頼しています。
ご不明な点は、富士ソフト企画にお尋ねください。
 - ②締切日以降の選手登録は、一切受けませんので、必ず期限をお守りください。
 - ③参加費等の納入も申込時に必ず、お振込ください。
※参加費は、同封の振込用紙か現金書留で「和道流空手道連盟」に納入してください。
 - ④Eメールアドレス(karate-wd@fsk-inc.co.jp)は、担当者の方のみ申込みをしてください。
担当者以外の方は、使用禁止です。

申込期限：令和6年6月3日(月) ※厳守

[郵送による申込みの場合]

※原則として、申込みはEメールです。(同じ支部の会員の方からの申し込み可能です。)

(手書きで郵便により申込みをした支部は、インターネット環境がないと
webでの組み合わせ確認ができませんので、ご注意ください。)

Eメールでの申込みが出来ない支部は、必ず「手書き申込書⑤」を郵送で、提出してください。

「手書き申込書⑤」を必要な支部は、連盟にご連絡ください。後日、送付いたします。

(郵送先は、富士ソフト企画ですので、ご注意ください。)

〒247-0072 神奈川県鎌倉市岡本2-13-18

富士ソフト企画株式会社

和道流空手道連盟全国大会 担当者 宛

TEL 0467-47-5944

FAX 0467-44-6117

提出期限：令和6年5月24日(金) ※厳守